

平成28年度 産業経済部長「政策宣言」中間報告

産業経済部長 稲垣和成

○ 平成28年度重要事業

事業名	企業の誘致
目標	コールセンターや大型商業施設の開設・開業は、地域経済の活性化とともに本市の魅力度の向上につながりました。引き続き企業の積極的な誘致活動に努めるとともに、新たな企業団地の開発について検討（適地調査等）を行います。
進捗状況	既企業団地への企業立地に向け、積極的な誘致活動に取り組んでいます。また、現在、新たな企業団地の開発に向けて、適地調査を行っています。
今後の対応	引き続き、企業誘致活動を展開し、企業立地に繋げます。また、企業団地適地調査を年度内に完了させ、適地選定作業の準備を行います。

事業名	6次産業化（射水サクラマス市場化）事業の推進
目標	射水サクラマスの生産体制を構築するため、成魚育成の取組を行います。また、サクラマスの付加価値を高めるため、広報戦略の策定、加工品の開発、食育・環境教育への貢献等に努めます。 射水サクラマス市場化事業を通じ、本市の地域振興・地方創生を図ります。
進捗状況	射水サクラマスの成魚育成に漁業関係事業者と取組んでおり、概ね順調に推移してきています。また、付加価値を高めるため、大都市圏等への積極的な広報を行うとともに、調理実習・試食会等によるブランド力の向上に努めています。
今後の対応	餌等の課題を克服し、来年度の純射水産サクラマスの試験出荷を目指します。

事業名	射水ベイエリアの賑わい創出
目標	世界で最も美しい湾クラブ加盟の「富山湾」、恋人の聖地の「海王丸パーク」、映画等のロケ地となった「内川」は、訪れる観光客が増加しています。この射水ベイエリアの魅力を一層向上させるとともに市内への回遊性を促進し、射水ファンの獲得に努めます。
進捗状況	射水ベイエリアの回遊性を促進するため、周遊バスを試験的に運行しています。また、大勢の観光客で賑わった新湊曳山まつりでは、関係団体と連携により、観光客へのおもてなし、射水の魅力発信に努めました。
今後の対応	周遊バスの試験運行の検証を行い今後の在り方を検討します。また、観光客の動態調査結果についても検証を行い、射水ベイエリアの魅力向上に努めます。